



はっぴーわーく

福岡市立障がい者就労支援センター

Page 1

令和7年
1月発行
Vol.64

令和6年度 障がい者就労支援セミナー

講演『発達障がいがある方と共に働く上で大切なこと』・事例紹介

2024年11月8日（金）14:30～16:00 福岡市舞鶴庁舎2階にて開催



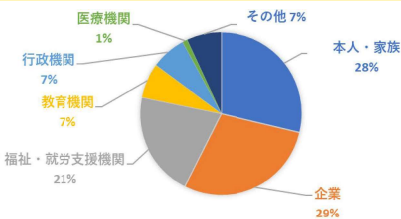
前半の講演は、長男の診断を機に発達障がいに特化した就労支援企業 Kaien を 2009 年に起業し、これまで 1,000 人以上の発達障がいがある方の就労支援に携わられている鈴木慶太氏に登壇していただきました。発達障がいの特徴と課題、TEACCH や ABA 支援の共通点、自立・就職にむけた制度とサービスなど支援するうえで知っておきたいことや、これからの障がい者雇用を見据えた支援のあり方など示唆に富んだ内容でした。参加者からは「発達障がいの現状を知ることができた」「就労の可能性が大きいこと、そのためには、環境を整えること、人材が大事ということが理解できた」「ニューロダイバーシティは職場であらためて考えたい」などの声が聞かれ、学びの多い講演となりました。

後半の事例紹介では、総合物流業の株式会社ナカノ商会 福岡第2支店の永田一氏に、2011年頃に障がい者雇用を初めて取り組んだ経緯、ハローワークや当センターとの相談を重ねながら現在社員270名のうち10名の雇用が実現している現状などについてご紹介いただきました。

障がいの有無にかかわらず、誰もが同じように働きやすい環境を作りたいとの思いや、毎日のミーティングで「生産性・安全・体調・ミス・困りごと」の5点について日々振り返り、迅速にまた丁寧に個人々の困りごとに対応しているとの話に、参加された方々が興味深く熱心に耳を傾けていました。ひとりひとりを大切に社風が随所に感じられる事例でした。



参加者の内訳



136名のご参加とアンケートへのご協力ありがとうございました！



Instagram

Instagram・facebook やってます！

センターではフェイスブックやInstagramにてセミナーのご案内や事業報告を掲載しております。この機会にぜひ一度ご覧ください！



フェイスブック

Page 2

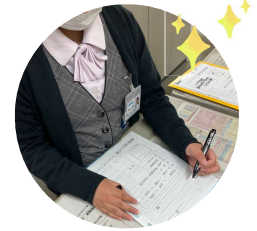
事例検討特集

今回は当センターで開催しているスキルアップセミナーを受講後に就職された2名をご紹介します！

自分を見つめることで出会えた仕事

Aさんの就職までの道のり

医療法人 原三信病院勤務



大学生の頃に当センターの登録をしたAさんは、現在病院で事務業務に携わっています。これまでの経緯と現在の様子取材しました。

大学3年生の時、卒業後の就職への不安から学生相談室の先生とセンターに来所されました。

働く準備を整えることを目的とした「スキルアップセミナー」に参加しました。スキルアップセミナーの模擬面接では、緊張したけれど面接がない応募先はないので、沢山経験をした方が良いと感じたそうです。ここでの経験はその後の面接に活かされていきます。このスキルアップセミナーを受講してよかったことは、自分の長所や短所をまとめたり、障がいの特性や配慮して欲しいことについて、自ら考え整理することで自己分析ができたことだったそうです。

大学4年生の時、作業系と事務系の2社の企業で職場体験実習をしました。実際に体験をすることで、作業職や事務職のイメージを持つことができ、卒業後は事務職を目指そうと思いました。実体験ができたことが、進路を選択するうえでの大きな助けになったようです。その後、事務職に応募しましたが、結果は不採用。しかし、諦めずにその結果を次に活かせるよう努力しました。

卒業後、短時間での就労スタート。慣れない業務に戸惑いながらも、真面目に勤務するAさん。しかし、いつの頃からか「より長く働きたい」「社員となりスキルアップしたい」との思いが芽生え、思い切って転職を決意します。その後、数社の求人の中から原三信病院と出会いました。職場見学、応募、面接、実習などを経て、現在、総務事務で日々頑張っています。



現在はまだフルタイムの勤務ではないAさんですがさんですが、「今後はフルタイムを目指したい」「それを実現するためには、プライベートを充実させながら体調管理をすることが大切」と話していたのが印象的でした。



スキルアップセミナー

学生・第2新卒の方を主な対象とした働くための準備セミナーです。

職場体験実習

市内の企業に協力を得ながら、実際に働くことを体験します。

～会社の方より～

「少しずつ職場にも慣れ、積極的に行動してもらえてとても助かっています。これからも体調管理に気を付けて頑張っていきたいと思います！」

佐々木さんの就職までの道のり

株式会社 福果物流勤務



会社の方に聞きました

本人の様子はいかがですか？

牧園氏：職場環境に馴染み、頑張ってるみたいです。
堀内氏：フォークリフトは障がいの有無に関わらず、安全面に注意しないとイケません。素直な性格で少しずつできることが増えています。新しい作業をする時は笑顔が見られ、わからないことがあるとすぐ聞いてくれます。



堀内氏とツーショット！



佐々木さんに聞きました

どんなことに気をつけていますか？

フォークリフトに乗るので、人や物にぶつからないよう「安全」を意識しています。

大変なことはどんなことですか？

屋外作業なので、夏は暑い冬は寒く身体に堪えます。
玉葱が入った段ボールは 20 kg の重さがあるので腰も痛くなります。



どうして「野菜」に携わる仕事をしたいのですか？

祖父や父がトマト農家だったので、その働いている姿を見て育ち、影響を受けました。農業そのものではありませんが、野菜に携わっているので充実しています。

今後の目標を聞かせてください。

今後も福果物流で働き続けたいと思います。自家用車も買い換えたいです。

取材を終えて

佐々木さんは福果物流で働き始めて3年8ヶ月が経ちました。転職前に当センターで開催しているスキルアップセミナーを受講し、働く準備をしました。就職して2年後には正社員となり、色々な人とやりとりする機会が増えていくため、就労 SST 講座（社会生活スキルトレーニング）で対人場面でのコミュニケーションスキルを学びました。「仕事が楽しい」「福果物流で働き続けたい」という言葉を聞き、大変嬉しく思いました。

令和6年4～10月の就職者 (センター登録者)

センターに登録されている方の中で
4月～10月に就職された方を一部紹介します。

- 身体障がい 8名
 - 知的障がい 14名
 - 精神障がい 26名
 - 発達障がい 9名
- 計 57名

＼ ご就職おめでとうございます！ /

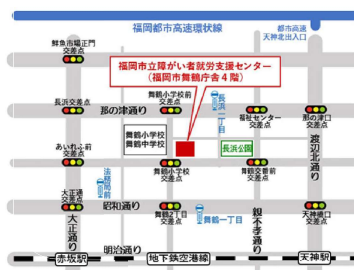
| 産業分類 | 業務内容 | 年代 | 障がい |
|------------|--------|-----|-----|
| 高等学校 | 事務補助 | 60代 | 身体 |
| 旅館・ホテル | 清掃補助 | 60代 | 精神 |
| TV放送業 | 事務補助 | 20代 | 発達 |
| 百貨店・総合スーパー | 品出・陳列等 | 30代 | 知的 |
| 中古自動車小売業 | 車両洗浄 | 10代 | 精神 |

お知らせ

| 事業名 | 日時 | 内容 |
|-------------------------|-------------------------|--|
| 大学・短大の障がいのある学生への就職支援連絡会 | 1月22日(水) 14:00～16:30 | ・支援者事例紹介 「障がいのある学生への支援～大学での取り組み」 ・意見交換会 |
| 第3回 就労支援事業所研修会 | 2月7日(金) 15:00～17:00 | ・事業紹介 「就労支援事業所へのサポート実績」 ・事例検討 「安定した就労のために支援者ができること」 |
| 第3回 障がい者雇用セミナー | 2月13日(木) 13:30～16:15 | ・講演 「担当者が重要視する採用～定着の工夫」 ・意見交換会 |
| 企業向け 発達障がい者支援セミナー | 3月7日(金) 14:30～17:00 | ・講演 「発達障がいの特性と対応について」 ・展示見学会 ※詳細はホームページをご確認ください。 |

ご利用案内

当センターは、障がいのある方の企業就労を進めるために障がいのある方・企業・関係機関への支援を行っています。



編集：社会福祉法人 福岡市社会福祉事業団
福岡市立障がい者就労支援センター
連絡先：〒810-0073
福岡市中央区舞鶴1丁目4番13号
福岡市舞鶴庁舎4階
電話：092(711)0833
FAX：092(711)0834



ホームページ

ホームページへのアクセスはQRコードを読み取るか「福岡市立障がい者就労支援センター」と検索して下さい！